

発行所
東京都新宿区東大久保2-78
戸山マンション241号
社団法人 大学婦人協会
電話 03-202-0572
編集兼 市川英子
発行日 昭和50年3月6日

J A U W

おもな記事

1面 第18回通常総会御案内
シンポジウムの御案内
支部に関する内規
2面 50年度予算案

第18回 通常総会御案内

日時 昭和五〇年四月六日(日)
午前九時三十分〜午後五時(登録は九時より)
会場 岡山市福祉文化会館五階ホール
(TEL) 〇八六二二七七八八〇
岡山市小橋一丁目一三〇

会費 第十八回総会を右記のように開催いたします。本年の総会は、新幹線の西の拠点岡山で開催されます。この機会に中国九州方面からも多数会員の参加を期待しております。
岡山支部におかれては開催地として早くから周到なご準備をしておられます。ただ、国鉄のストが案じられますが、少しでも安全な日時を協議決定いたしました。

国際会議後の初の総会であり、加えて国際婦人年にもあたりますので充実した意義あるものとするために会員皆様の多数のご参加とご協力をお願い申し上げます。
なお五〇年度予算案及び総会での審議事項・懇談項目は本会報に掲載いたしましたから、ご熟読の上、ご出席下さい。また、お申し込み申し上げます。
昭和五〇年二月二日
社団法人 大学婦人協会
会長 大島 清子

会員各位
出欠のお返事は三月末日までに事務局宛お送り下さい。

総会行事日程

四月五日(土)
午後一時〜四時
於岡山ロイヤルホテル
夕食 午後五時
シンポジウム 午後六時〜八時
評議員会々場と同じ
四月六日(日)
午前九時〜五時
於岡山市福祉文化会館
四月七日(月)
午前九時〜三時半

評議員会御案内

日時 昭和五〇年四月五日(土)
午後一時〜四時
会場 岡山ロイヤルホテル
二階華の間
岡山市徳園町二二五(TEL) 〇八六二二五四一―一五五
会費 不要
右のように総会前の評議員会(本部署長、支部長)を開催致します。
本部支部の四九年度事業報告及び五〇年度事業計画書は、会期までにお届け致しますので、評議員各位にはご検封の上ご出席下さい。また、お申し込み申し上げます。
昭和五〇年二月二日
社団法人 大学婦人協会
会長 大島 清子
評議員各位

総会についての報告及び審議懇談事項

- 一 報告
 - 1 総務報告
 - 2 委員会報告
 - 3 準備委員会報告
 - 4 支部報告
 - 5 四九年度収支決算並びに資産状況報告
 - 6 準備委員会決算報告
 - 7 監査報告
- 二 議事
 - 1 新役員理事の承認
 - 2 役員選考委員の選定
 - 3 定款一部改正の件
 - 4 五〇年度事業計画
 - 5 五〇年度予算
 - 6 入会金の値上げ及び五一年度会費値上げの件
 - 7 新承認大学の件
 - その他
- 三 懇談
 - 1 大学婦人協会概要、支部規約の件
 - 2 二五年史の追加編纂について
 - 3 次期総会開催地について
 - 4 その他

シンポジウムの御案内

国際婦人年にあたり、例年の懇親会に代り、大学婦人協会の活動の一計画として、次のようなシンポジウムを総会のプログラムに加えられました。有意義なお話し合いが出来ますよう、皆様多数ご出席下さいませ。
日時 四月五日(土)午後六時〜八時
会場 岡山ロイヤルホテル
主題 マスコミに現われた婦人像について
◎総合司会 上田明子氏(津田塾大学)
◎パネラー
五〇代以上代表 徳山幸子氏(お茶の水女子大学)・新聞・週刊誌に現われた婦人像のセルフイメージ
四〇代代表 山本和代氏(日本女子大学)・教科書に現われた婦人像のセルフイメージ
三〇代代表 柴山幹子氏(上智大学)・テレビ(少女小説を含む)に現われた婦人像のセルフイメージ
二〇代代表 真島明子氏(中央大学)・雑誌(少女小説を含む)に現われた婦人像のセルフイメージ
茶葉代

大学婦人協会 支部に関する内規(案)

第一章 支部成立の条件
第一条 支部は会員三〇名以上をもって成立する。但し一〇名以上をもって暫定規程とする。
第二章 支部の運営に関する規約
第三条 支部は支部長を選出する。支部長は本会の評議員を兼ねる。
第四条 支部長の任期は二年以内とし、引続き二期まで再任を妨げない。その他支部長(評議員)に關しては定款第四章の第一九条第二二条を適用する。
第五条 支部は支部費を徴収することができる。支部費の額は支部の事情により支部において決定する規約とする。
第六条 支部は会員から「支部費」と「本部会費」とを併せて徴収し、「本部会費」は総会後二ヶ月以内に一括して本部に納入する。その後徴収したものは二ヶ月に一括して納入する。
第七条 支部は新入会員の入会手続きに責任をもつ。入会申込書を受けつけた上、会員資格をたしかめる。
〇「会員カード」二部を作成し、一部を本部に送り、一部を支部に保管する。

私と国際会議

野田 豊子

第八節 支部は会員の移動に留意する。
〇移動通知書に移動先住所を記入の上移動先支部長に一部を、本部に一部を送る。
第九節 支部活動について
評議員会および総会において報告する。但し、その記録は総会の二ヶ月前に本部書記宛提出する。この記録には必ず会員数と支部会費とを記載する。
第一〇節 支部は、少なくとも、支部長、副支部長、書記、会計及び役員委員、国際委員を含む役員組織を作り、本部との連絡を正確迅速にできるようにする。
第一一條 支部は定款に準じて支部規約を作成して会員に周知させ、且つ本部にも提出する。
第一二節 この規約は昭和五〇年総会の承認を得て昭和五〇年四月から施行する。
以上

私の知らなかつた事がそこには、あまりにも多くあったし、会議での印象は、とても強いものであった。その上宿舎では、夜の部と称して、夜更けに気がした友、友、友、セミナーでの各国の友、友、友、更に、札幌の休日を楽しまれて方々とのふれあい、すべての人々とのふれあいは心の中に強く残る。そして、買物も個性あふれた。そして、それが夢の中の出来事であった。それが、嬉しい、嬉しい、嬉しい、暖かい国から寒いの国からも、雪の中の札幌の私の部屋へ。

定款の一部変更(案)

一、第三章第六條(一) 正会員の部のうち、「入会金一〇〇円を納入した者」を「入会金一、〇〇〇円を納入した者」と改め、つづいて「正会員を以て民法上の社員とする」を加える。
二、第六條(二) 名誉会員の部の「正会員をもって民法上の社員とする」を省く。
〇「会員カード」二部を作成し、一部を本部に送り、一部を支部に保管する。

会場案内図

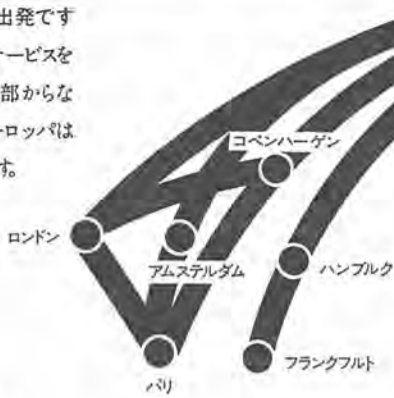


新入会員

- 東京支部 (8名)
 - 沖島光子 共立女子大学
 - 田村喜代
 - 永田美智子
 - 小林洋子
 - 坂野寿子
 - 後藤順子
 - 岡田政子
 - 袖井孝子
- 津田塾大学 (2名)
 - 神奈川支部
 - 関根真希子
 - 松野 徳
 - 茨城支部 (3名)
 - 藤野弘子 大阪大学
 - 藤添喜久子 日本女子大学
 - 萩谷敦子 茨城大学
 - 福岡支部 (5名)
 - 太田悦子 東京女子大学
 - 玉田和子
 - 小林富貴子
 - 石田美智子
 - 中原折尾

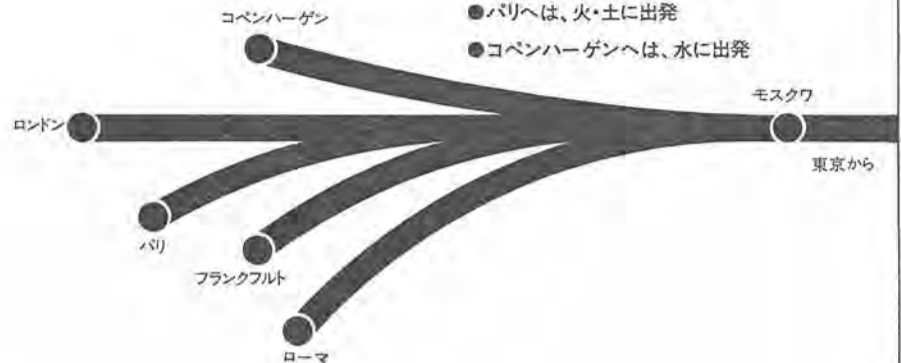
北回りヨーロッパ線:全便ジャンボ、毎日出発です
広いシートに深々と、おなじみジャンボサービスを
心ゆくまでどうぞ。映画に音楽、それに2部からなる
落語もあります(箱根25分)。着く頃のヨーロッパは
いずれも朝、その日から活動を開始できます。

- パリへは、日・月・水・木・金に出発
- ロンドンへは、月・水・金・土に出発
- アムステルダムへは、日・金に出発
- ハンブルクへは、火・土に出発
- フランクフルトへは、火・土に出発
- コペンハーゲンへは、木・土に出発



モスクワ経由便:早道通って連日ヨーロッパ5都市へ
最短距離を結ぶこのルート、とくにお急ぎの方に
おすすめします。春からは新しくローマとフランクフル
トへも飛び発っています。例えばローマへなら、北
回り便にくらべ約5時間も短縮されて行けるのです

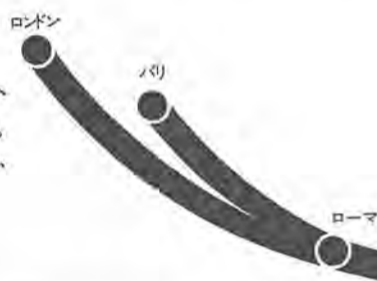
- ローマへは、月に出発
- フランクフルトへは、金に出発
- ロンドンへは、日・木に出発
- パリへは、火・土に出発
- コペンハーゲンへは、水に出発



ヨーロッパへの3つの道。 旅に合わせて、どうぞ。

南回りヨーロッパ線:ローマを通り、パリへ・ロンドンへ
春から再びパリとロンドンへの便が復活しました。
しかもパリへは週2便、ロンドンへは週4便です。い
ずれもローマ経由、ローマまでの方もどうぞ。

- ロンドンへは、日・火・水・金に出発
- パリへは、木・土に出発



Telmeデスク 上手な海外出張のお手伝い

東京(03)747-1111 大阪(06)203-1212 名古屋(052)561-2401
札幌(011)231-4411 福岡(092)271-4411 (営業時間09:00-17:00)
いずれも代表番号です。必ずTelmeデスクとお申し付けください。
●持込み手荷物は4個だけに。●ご搭乗前の検査にご協力を。

日本航空

昭和50年度 大学婦人協会 予算案 (昭和50年4月1日~昭和51年3月31日)

| 取 入 之 部 (単位:円) | | | | 支 出 之 部 (単位:円) | | | |
|--------------------|-----------|-----------|-----------|------------------|---------|-----------|-----------|
| 項 目 | 49年度予算額 | 50年度予算額 | 比較増△減額 | 項 目 | 49年度予算額 | 50年度予算額 | 比較増△減額 |
| (1) 基本財産収入 | 1,107,940 | 1,747,890 | 639,950 | (1) 人件費 | 885,000 | 1,257,000 | 372,000 |
| 基本金利息 | 1,077,940 | 1,717,890 | 639,950 | 給料 | 642,000 | 936,000 | 294,000 |
| ホームズ基金利息 | 30,000 | 30,000 | 0 | 賞与 | 159,000 | 312,000 | 153,000 |
| (2) 運用財産利息 | 5,000 | 8,000 | 3,000 | その他 | 84,000 | 9,000 | 75,000 |
| (3) 会費収入 | 2,620,000 | 2,755,000 | 135,000 | (2) 事務費 | 915,000 | 1,042,000 | 127,000 |
| 正会員会費 | 2,530,000 | 2,585,000 | 55,000 | 器・備品購入 | 10,000 | 10,000 | 0 |
| 正会員入会費 | 20,000 | 100,000 | 80,000 | 消耗品 | 35,000 | 42,000 | 7,000 |
| 賛助会員会費 | 70,000 | 70,000 | 0 | 印刷製本 | 420,000 | 470,000 | 50,000 |
| (4) 寄附金収入 | 0 | 300,000 | 300,000 | その他 | 370,000 | 370,000 | 0 |
| (5) 事務所運営分担金(東京支部) | 50,000 | 50,000 | 0 | 通信運搬 | 50,000 | 100,000 | 50,000 |
| (6) 事業収入 | 320,000 | 355,000 | 35,000 | その他 | 230,000 | 260,000 | 30,000 |
| 總會会費 | 100,000 | 120,000 | 20,000 | 事務維持 | 50,000 | 60,000 | 10,000 |
| 審査料・手続料 | 20,000 | 35,000 | 15,000 | 一般諸経 | 120,000 | 140,000 | 20,000 |
| 催物参加費 | 200,000 | 200,000 | 0 | その他 | 50,000 | 60,000 | 10,000 |
| (7) 雑収入 | 60,000 | 60,000 | 0 | (3) I F U W への会費 | 504,000 | 735,000 | 231,000 |
| 広告費 | 50,000 | 50,000 | 0 | (4) 運本 | 890,000 | 996,500 | 106,500 |
| その他 | 10,000 | 10,000 | 0 | 本部 | 375,000 | 438,000 | 63,000 |
| 年度収入 | 4,162,940 | 5,275,890 | 1,112,950 | 理事 | 375,000 | 438,000 | 63,000 |
| 前年度繰越金 | 961,167 | | | 各委員 | 20,000 | 30,000 | 10,000 |
| 総計 | 5,124,107 | | | 各委員 | 350,000 | 400,000 | 50,000 |
| | | | | 各委員 | 5,000 | 8,000 | 3,000 |
| | | | | 各委員 | 515,000 | 558,500 | 43,500 |
| | | | | 各委員 | 10,000 | 20,000 | 10,000 |
| | | | | 各委員 | 50,000 | 20,000 | 30,000 |
| | | | | 各委員 | 50,000 | 50,000 | 0 |
| | | | | 各委員 | 40,000 | 40,000 | 0 |
| | | | | 各委員 | 90,000 | 80,000 | 10,000 |
| | | | | 各委員 | 35,000 | 67,500 | 32,500 |
| | | | | 各委員 | 40,000 | 40,000 | 0 |
| | | | | 各委員 | 40,000 | 40,000 | 0 |
| | | | | 各委員 | 40,000 | 71,000 | 31,000 |
| | | | | 各委員 | 30,000 | 40,000 | 10,000 |
| | | | | 各委員 | 10,000 | 10,000 | 0 |
| | | | | 各委員 | 110,000 | 110,000 | 0 |
| | | | | 各委員 | 10,000 | 10,000 | 0 |
| | | | | 各委員 | 630,000 | 3,850,000 | 3,220,000 |
| | | | | (5) 事業費 | 0 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| | | | | (国庫補助事業) | 0 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| | | | | 国際会議報告作成配布 | 0 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| | | | | 調査研究(国庫補助事業) | 330,000 | 1,650,000 | 1,320,000 |
| | | | | 奨国内奨学金 | 330,000 | 550,000 | 220,000 |
| | | | | 奨国内奨学金 | 300,000 | 500,000 | 200,000 |
| | | | | 奨国内奨学金 | 30,000 | 50,000 | 20,000 |
| | | | | 国外奨学金 | 0 | 1,100,000 | 1,100,000 |
| | | | | (万博補助事業) | 100,000 | 0 | 100,000 |
| | | | | 名簿作成費 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| | | | | 支部振興費 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| | | | | (6) 予備費 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 年度支出 | | 4,024,000 | 8,080,500 | 4,056,500 | | | |
| 次年度繰越金 | | 1,100,107 | | | | | |
| 総計 | | 5,124,107 | | | | | |

特別会計 (国庫補助金・万博記念協会補助金対象事業) (50.4.1-51.3.31)

| 取 入 | | 支 出 | | | | | | |
|-----|---------------|-----------|-----|-------|-----------|--|--|-----------|
| No. | 区 分 | 金額円 | No. | 区 分 | 金額円 | | | |
| I | 協会支出金 | 3,100,000 | 1 | 謝金 | 600,000 | | | |
| II | 国庫補助金(予定) | 2,000,000 | 2 | 旅費 | 184,000 | | | |
| III | 万博記念協会補助金(予定) | 1,100,000 | 3 | 借損料 | 18,000 | | | |
| | | | 4 | 消耗品費 | 223,000 | | | |
| | | | 5 | 印刷製本費 | 2,010,000 | | | |
| | | | 6 | 通信運搬費 | 180,000 | | | |
| | | | 7 | 賃金 | 315,000 | | | |
| | | | 8 | 滞在費 | 1,620,000 | | | |
| | | | 9 | 渡航費 | 400,000 | | | |
| | | | 10 | 会議費 | 132,000 | | | |
| | | | 11 | 雑役務費 | 518,000 | | | |
| | | | 計 | | 6,200,000 | | | 6,200,000 |